

市報

とおがまち 10/10

October

編集／十日町市役所総務部総務課企画広報係（電話代57-3111番）・発行／毎月10日

□348号□



風邪なんて飛んでけー

風邪のシーズンをひかえ、お医者さんが交替でインフルエンザの予防接種を行っています。

子供たちは初めて見る自動噴射注射器。「水鉄砲だよ。痛くないよ」と先生。「本当は痛くない」と子供たち。全校に華とこんな会話を、先生も大変です。

（川治小学校：10号3室）



今月の
主な内容

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ○今、みんなで医療を考える…2～3P | ○下水道いろいろコンクール…8～9P |
| ○市民と語る日…4P | ○たいいくスポーツコーナー…10P |
| ○昭和59年度上水道事業…5P | ○秋の市民芸能祭・市展入賞者…11P |
| ○市議会の動き…6P | ○お知らせアラカルト…12～13P |
| ○農用地利用増進事業…7P | ○話題の人・大きくなあれ…14P |

今、みんなで医療を考える

「地域医療計画書」より

昭和五十八年十月から、十日町市・中魚沼郡医師会と市が協力のもとに進めていた地域医療計画の策定作業がとうとう終了し、九月十八日、医師会より『地域医療計画書』として市長に提出されました。

この計画書は、医療施設の整備・充実や医師の確保から、老人医療福祉、救急医療体制、障害者医療福祉、保健予防医療等の保健、医療、福祉の広範囲を含むもので、「基本方針・現状と課題・基本計画・実施計画」の四部からなるものです。この中から、「民の皆さんと医療との関わり方を中心にお話」します。

なぜ？

地域医療の計画的な推進が必要か

都会では、医師過剰時代の到来が告げられ、一部の医科大学での定員削減がすでに新聞等で報道されています。

しかし、私たちの住む十日町市や中魚沼地域では、深刻な医師不足

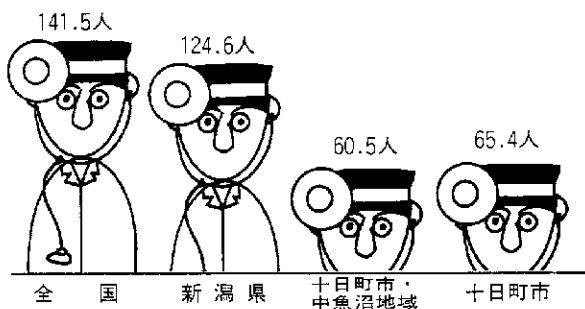
足の状況にあり、地域の皆さんの健康を守るために、お医者さんが、不眠・不休とも言える活動をしていることは意外と認識されています。

なかでも、皆さんと最も接触の多い一次医療（初期診療）を担当する開業医が少なく、ここ十数年間減少の一途にあり、高齢化も進み、後継者対策の目途もついていません。

もし、このまま事態が推移すると、最近特に、その重要性が認められている家庭医としての機能も

果している、かかりつけの医師がいなくなるばかりか、さらに、各種の予防接種や検診をはじめ、子供たちの健康を守るための保育所・学校医から、働く人々の健康管理をあずかる産業医や、福祉関係等

人口10万人当たりの医師数（昭和57年末）



の公衆衛生事業の実施さえ困難になることが予想され、重大な社会問題となりかねません。こうした事態への対策は、一朝一夕ではできません。長期的視野にたった計画的な対応を、関係機関と皆さんの理解・協力により進めるほかに、解決の方法がないことが明らかであるからです。

市民の医療に対する不満や指向は

市民の医療機関に対する不満を、住民意向調査の住民アンケート結果によってみると、「待ち時間が長い」が圧倒的に多く六四％、ついで

で、「よく説明してくれなくて不親切」が一一％で、二つをあわせると全体の七五％を占めています。また市民の医療に対する指向が、若い年齢層を中心に総合病院指向、専門医指向を示していることが強く現れています。これらを総合してみると、入院や外来の別や、病気の種類や程度にかかわらず、病院の専門医への受診という形になることが多く、その結果が病院の混雑、待ち時間の長さ、診察時間の短さといった医療機関への不満となっていると想像されます。



「山田さん、高橋さん...」
「お大事にどうぞ」



「おお、元気一杯」
乳幼児健康診査

いつでも、 だれもが 最高の医療を

だれもが、医療を必要とするときは、いつでもすみやかに最高の医療を受けたいと願うのは当然のことです。

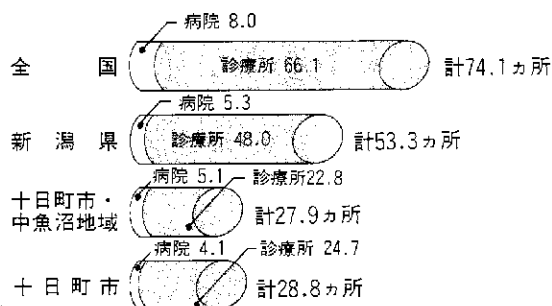
しかし、「最高の医療とは何でしょうか。それはどこにありますか」と問われたとき、ほとんどの人が的確には答えにくいと思います。そして、意外と身近にある最高の医療を見落しているものです。

機能と役割の分担

医療は、疾病の種類や状態に応じて、必要とする技術や設備が異なります。それぞれの医療機関が全部を備えることは不可能であり、経費を負担する患者にとっても決して好ましいことではありません。少ない経費で大きな効果をあげるために、医療機関や医師がそれぞれの機能や役割を持っており、その機能や役割にそった利用が継続的に行われたとき、最高の医療の提供が可能になるしくみになっています。

例えば、一次医療を担当する診療所や医師は、診療科目以外についても診療ができ、必要に応じた適切な病院等へ紹介する機能を持っています。私たちの地域では、開

人口10万人当たりの医療施設数（昭和58年末）



業医の先生を中心に、豊かな経験と実績を持ったベテランの医師が診療にあたっています。

また二次医療については、診療所からの紹介患者や特定された疾病患者等に対し、専門医と必要な設備を備えた病院があります。

さらに、高度な医療（三次医療）を必要とする場合は、そうした機能を備えた病院（地域中核病院）が診療にあたるのが望ましいところではあります。

それぞれの役割に応じ、医師や医療従事者がベストの状態での診療ができ、それをできるだけ身近で受けられるときが最高の医療と言えるのではないのでしょうか。



「うん、血圧も大丈夫だよ」

地域医療は 育てるもの

健康づくりの基本が「自分の健康はまず自分で守る」という自覚であることと同様に、地域医療の確保・充実に「地域の医療は地域で守り育てる」という、市民、医療機関、行政（市）それぞれの立場での共通の認識と合意と努力が必要です。

計画書では、計画の基本的な考え方について、それぞれが責任を分担しあうものとしており、協議組織の設置があげられています。

市民に対しても、「医療を単に受けるもの、与えられるもの」という認識から一歩踏み出し、「地域医療は育てるもの」として認識することが求められており、それ

が地域医療充実の第一歩となるものです。

新しい 医療のあり方は

日本における現代の医療は、高度に専門分化し、高度な設備や機器に支えられて発展してきました。しかし、一面では疾病中心、医学的・学問的成果を重視する傾向があったと言えます。

こうした医療のあり方を反省し、疾病そのものよりも疾病を持つ人間を重視して、保健から予防、医療、リハビリテーションまでを包括的に、継続的に、人格的な医療を行うという新しい医療のあり方が、今注目されています。

私たちの地域は、現在厳しい医療環境にはありますが、医師会をはじめ医療関係者の努力と協力により、医療のあり方について見れば、決して他の地域に優るとも劣るものではありません。

今後、ますます皆さん一人ひとりの理解と協力を得ながら、医療環境の整備と拡充をはかることにより、最高の医療が約束されることになるのではないのでしょうか。

ファクシミリ CATV キャプテンシステム LAN VAN
ビデオディスク INS 衛星通信

ニューメディアを考える

～10/1 市民と語る日から～

CATV、キャプテンシステム、INS、VAN、光ファイバー……これら「ニューメディア」とか「情報化」ということが、日常生活の中で話題となっているところです。生活が豊かになり、経済の活性化・効率化が図られ、さらに中央と地方都市の格差も少なくなってくるだろうといわれている「ニューメディア」について、10月1日の市民と語る日では「今後どのような方向性を考えてゆくのか」ということをテーマに関係者の皆さんから集っていただき、座談会を開催しました。

「防災（雪情報）」「医療」「産業」の分野での地域情報の必要性、重要性などが話しあわれましたが、その主な内容をお知らせします。

ニューメディアの現状・課題・問題点について

NTT十日町局長・柳澤 富太郎さん

ニューメディアの現状について

◎CATV……県内各地で研究が進んでいる。

◎双方向CATV……ユーザーのニーズに対応可能なシステムといえるがコストが問題とされている。

◎キャプテンシステム……昨年十一月に東京・大阪で開始され、今年五月に新潟でも行われており、全国で約八〇〇〇の端末がある。アダプターが約二十万円であるが、現在十数万円位のものを開発・研究中。

◎テレビ会議……大都市の大企業ではすでに実用化されている。NTTも新潟・長野間で業務用展示用として、実際に

行っている。

◎衛星通信……離島通信、災害時などに実用化されている。

◎課題・問題点など
ニューメディア時代を支えてゆくには、社会的施設の整備が必要とされている。INS、光ファイバー、ファクシミリ通信網など通信面での高速道路が必要である。

また問題点も、コンピュータ犯罪、プライバシー、情報公害などいろいろなものもあるが、情報化時代は一步一步着実にやって来るもの。氾濫するニューメディアに惑わされずに

それぞれ

のニーズ、経済性などの面から堅実に考えてゆくことが大切である。

（ソフトウェア）を推進しながら、ニューメディアを考える機会も多いが、きものは「ファクシミリ」性のもので、人間の感性を必要としないニューメディアとは直接的には、マッチングしないのではないか。しかし、情報化社会といわれる中で、ニューメディアは避けては通れない。

こころなことが話題になりまし

ソフト産業の産地化はどうか

青年会議所

森本 忠彦さん
越後人の地道さからソフト面での開発は、中央から大きな評価を得ていると聞く。十日町がソフト開発の拠点ともなり得る状況もあると思うが、この産地化を図れないものだろうか。

また、きもの情報システムも、（きものを）つくる技術より、情報を開発する技術のほうがよ

事務改善は、行政一般が目標で直接の住民サービスではない。今後、防災（雪情報）、医療、産業の分野の三点で、具体的な住民への情報サービスを研究してゆかなければならないと考えている。

「防災（雪）」「医療」「産業」情報サービスを検討

市長 諸里正典

国県の補助金でやっている情報収集提供事業（きもの情報ネ

当初は金食い虫といわれたコンピュータも、確実に普及し情報化の波が大きくなっている現在であるが、その便利性とコストと両面的に検討することが大切なときでもある。

南雲 章一さん
組織企画振興部長

きもの情報システムも、（きものを）つくる技術より、情報を開発する技術のほうがよ

事務改善は、行政一般が目標で直接の住民サービスではない。今後、防災（雪情報）、医療、産業の分野の三点で、具体的な住民への情報サービスを研究してゆかなければならないと考えている。

59年度

上水道事業

決算

昭和五十九年度の上水道事業の決算状況をお知らせします。五十九年度は——①冬期間の水源確保のための準備②経費節減③有収率の向上——を目標に事業を行いました。

有収率 3.22% の上昇

給水量では、有収率(%)が八二・三二%となり、前年比三・二二%上昇。有収水量(注)にして三八一八立方メートル増加したにもかかわらず、収益では前年比百五十八万円の減収となりました。この原因としては、省資源思想の普及による節水などが考えられます。

●給水業務の状況

(昭和59年4月1日から昭和60年3月31日まで)

区分	昭和58年度	昭和59年度	増減	比率(%)
給水戸数(戸)	7,766	7,777	11	100.1
給水人口(人)	29,420	29,199	△221	99.2
年間使用水量(m ³)	3,021,354	3,025,172	3,818	100.1
1日最大配水量(m ³)	13,385	12,998	△387	97.1
1日平均使用水量(m ³)	8,255	8,288	33	100.4
1戸当年間使用水量(m ³)	389	389	0	100.0

●収益的収入および支出(単位円)

収入	金額	支出	金額
営業収益	449,430,370	営業費用	334,081,389
営業外収益	7,765,911	営業外費用	147,482,976
小計	457,196,281		
当年度純損失	24,368,084		
合計	481,564,365	合計	481,564,365

●資本的収入および支出(単位円)

収入	金額	支出	金額
負担金	3,853,000	建設改良費	67,862,500
企業債	8,100,000	企業償還金	34,443,230
合計	11,953,000	合計	102,305,730

一方費用では、企業体質の改善と経費節減に努めましたが、差し引き二千四百三十七万円の純損失となりました。

※有収水量 家庭や事業所等が使われ、料金徴収の対象となつた水量 有収率 配水池から送られる配水量に対する有収水量の割合を百分率で表した数値

配水管布設工事ほか

事業は、老朽管、共同管の統合による配水管の布設替えを始め三七三・一丁の送配水管新設、第一および第五水源井改良、消火栓新設、施設修繕、給水管布設工事などを行いました。

この結果、資本勘定では差し引き九千三十五万円の不足額となりましたが、減債積立金等で補てんし、収支の均衡を図りました。

皆さんのますますのご理解とご協力をお願いします。

満1歳になった退職者医療制度

昭和五十九年十月一日、健康保険法の一部改正により始まつた退職者医療制度も満一年を迎えました。十日町市の加入状況は、昭和六十年八月末現在千七百七十四人で、国民健康保険加入者の五・七%です。

被保険者(加入者)は

① 厚生年金、共済組合(国家公務員、地方公務員、公共企業体職員、農林漁業団体職員、



シリーズ 10 (最終回)

白き湖底の町にて

旅行作家 宮脇俊三

くれ、というような連絡が入っていたにちがいない。白き湖底の町では、楽しみが少ないのだろう。

(小説新潮スペシャル・一九八一年・春季号より)

走れ北越北線。は、宮脇先生が実際に、雪深い沿線を自分の足で歩き、書いたものです。

この小説の中には、北越北線が民営鉄道として再出発した現在においても、生かせるアイデアもあり、地域開発の参考になる内容でもあります。

北越北線を自分たちの足にする

孫、弟妹 ②被保険者の三親等内の親族 ③被保険者と内縁関係にある配偶者の父母および子

いつから被保険者に

被保険者となるのは、年金受給権の発生の日からです。

年金受給権の発生に伴い、該当者には「年金証書」が郵送されます。年金証書が着いてから二週間以内に届け出てください。

お医者さんにかかるには

その他

◎保険料の納付は従来どおりです。◎七十歳に達すると老人保健制度に移ります。

詳細は市・保健衛生課国保係(☎五七三二一(内五〇四)へ。

市議会第3回定例会

「非核平和都市宣言」に関する決議を議決

市議会第三回定例会は、九月十日から十八日まで九日間の会期で開催されました。

この定例会では、市道の廃止・認定、教育委員会委員の任命、各会計補正予算など議案十三件、請願三件、意見書三件、決議文一件が審議され、いずれも承認、認定、同意、原案可決、採択されましたが請願一件は、継続審査となりました。

審議された主な内容は、つぎのとおりです。

議案関係

○市道の廃止 赤倉一号線の廃止
○市道の認定 枇杷ノ子線はか三路線の認定
○教育委員会委員の任命 庭野四郎次委員の再任
上村一郎委員死亡により、後任に根津新一氏の任命に同意
○物品購入契約の締結
ロータリー除雪車（二千四百八十四万二千円）の購入契約
○十日町市市民会館・十日町市民館使用条例の一部改正
各地区公民館の改造等および水沢地区公民館の十二月一日からの開設に伴う使用料を定めるもの。

○昭和五十九年度十日町水道事業会計決算の認定
○昭和六十年年度十日町市一般会計補正予算（第三号）

特別委員会

第3回定例会で特別委員会委員の改選が行われ、各委員会の正副委員長が互選されました。

已男司実正 策平一 市義三 眞勝寛洲 耕仁久金正昭
藤野塚木間野村口田木島内
佐水飯前半庭上樋遠齋大竹
委員長 員員
委副委

苗場山ろく開発事業 (12人)

一吉司義助雄郎松男一義三
清大洲定誠勝太清達貞正昭
杉村塚輪野川山島宮本木島
小越飯三庭西村大小橋齋大
委員長 員員
委副委

産業開発対策 (12人)

市雄男蔵平已松男蔵雄義三
金利和謙喜勝清一熊辰正昭
田藤上保山藤島藤口林木島
遠佐野久九佐大佐樋小齋大
委員長 員員
委副委

克雪対策 (12人)

策一助正平郎男蔵吉一義三
耕貞誠 喜太一熊大久正昭
野木野間山山藤口村口木島
庭橋庭半丸村佐樋越樋齋大
委員長 員員
委副委

水資源対策 (12人)

一般質問

○越村 大吉

- ①市長の今後の政治姿勢について
- ②老人福祉対策について

○橋本 貞一

- ①福祉行政について
- ②医療問題について
- ③市長の政治姿勢について
- ④農作物について

○大島 清松

- ①市長の政治姿勢について
- ②克雪対策について

○小杉 清一

- ①市財政の見通しについて
- ②農政開発について
- ③高齢者対策について

○半間 正

- ①観光活性化について
- ②克雪対策について

吉田簡水工事費等千六百六十万四千円等の追加
○昭和六十年年度十日町市下水道事業特別会計補正予算（第一号）

る十日町市宣言」の実現に関する請願（採択）

○意見書関係

○人事院勧告完全実施に関する意見書
○農業用水からの流水占用料徴収反対に関する意見書
○国保財政の危機打開に関する意見書

水道管移設補償料追加等七百二十三万八千円を追加
○北新田第一地内市道舗装に関する請願（継続審査）
○「非核平和都市宣言」を求める請願（採択）
○「核兵器をなくし平和を守

決議文

○非核平和都市宣言に関する決議



固定資産税

固定資産税は、毎年一月一日（賦課期日）といいますが、現在で、土地、家屋、償却資産（これらを「固定資産」といいます）を所有している人が、その価格をもとに算定する税額を、その固定資産の所在する市町村に納める税金です。

として基準年度（三年ごと）に評価替えを行い、賦課期日現在の価格を固定資産課税台帳に登録します。
第二年度および第三年度は、新たな評価を行わないで、基準年度の価格をそのまま据え置きます。（昭和六十年年度は基準年度です）

償却資産は

償却資産の所有者は、毎年一月一日現在の償却資産の状況を一月三十一日までに申告することになっています。
償却資産とは、会社や個人で工場や商店などを経営している人が、事業のために使用する機械、器具、備品等を含みます。この事業用の資産を毎年評価し、その価格を決定します。

●土地と家屋は
土地と家屋については、原則月です。
*10月には、市県民税第三期分、国民健康保険料第四期分の納付月です。

農用地利用増進事業

安心して貸し・借りを

10・11月は農地流動化促進強調月間



「農用地の貸し借りや、売買を行うとき」に、農用地利用増進事業を利用すると、農地法の許可がいりません。

市が、農家の申し出によって、利用権の設定・移転および所有権等の計画をまとめた「農用地利用増進計画」を作成し、農業委員会の決定を経て公告することにより、安心して農用地の貸し借りや、売買を行うことができます。

この事業には、奨励金や融資、税金等に結びつく多くの特例・特典があります。

十日町市の貸し借りによる利用権設定状況は、昭和六十年六月末現在、四百六十五件、面積

農地流動化奨励金額

(10a当たり)

		前期対策		後期対策		交付要件	
		新規	再設定	新規	再設定	新規の交付要件	更新(再設定)の交付要件
3年以上 6年未満	農地	10,000	8,000	10,000	8,000	①中核的担い手への貸付 ②奨励金の交付対象となっていない農用地等、かつ面的集積(おおむね60a以上)を有する場合	
	採草放牧地	2,000	1,600	2,000	1,600		
	期間借地	5,000	4,000	5,000	4,000		
6年以上 10年未満	農地	20,000	16,000	20,000	16,000	①中核的担い手への貸付 ②奨励金の交付対象となっていない農用地等	①中核的担い手への貸付 ②面的集積(おおむね60a以上)を満たす場合
	採草放牧地	4,000	3,200	4,000	3,200		
	期間借地	10,000	8,000	10,000	8,000		
10年以上	農地	30,000	24,000	30,000	24,000	①中核的担い手への貸付 ②奨励金の交付対象となっていない農用地等	①中核的担い手への貸付 ②面的集積(おおむね60a以上)を満たす場合
	採草放牧地	6,000	4,800	6,000	4,800		
	期間借地	15,000	12,000	15,000	12,000		

※前期対策：昭和60年12月中の公告のもの

にして一六一・七拾、農地流動化奨励金は三千四百四十万円になっています。

「農家の皆さん」作れない人は貸して有効利用、作れる人は借りて規模拡大を。

貸したり・借りたり

◎貸し手には農地流動化奨励金(別表)がでます。

◎貸しても約束の期限がくれば確実に返してもらえます。

◎小作地の所有制限の例外となります。

売ったり・買ったり

◎所有権移転の登記は農業委員会が代行して手続きします。

◎売った場合の所得税は、その譲渡所得から五百万円が控除されます。

◎農地等取得資金は千七百万円まで借りられます。(農用地域に限りません)

◎買って登記する場合、登録免許税が一千分の五十(千分の十六)に軽減されます。(農振地域に限りません)

◎不動産取得税は、農用地区域は三分の一、農振地域は四分の一が控除されます。

※詳細は市・農業委員会事務局(☎五七 三二二・二二〇、二二一)へ。

改正年金シリーズ3 昭61.4.1から



◎第一号被保険者になる人は新しい制度では、二十歳から六十歳までのほとんどの人が国民年金の加入者となります。

現在、任意加入となっている①厚生年金等の遺族年金の受給権者②厚生年金の老齢・障害年金の受給権者とその奥さんは、改正後は強制加入(第一号被保険者)となります。

ですから、例えば、厚生年金

ご注意ください 届け出が必要です

に二十年以上加入し、年金受給資格を満たしている人やその奥さんであつても、六十歳未満であれば強制加入となり、昭和六十一年四月から保険料を納めなければなりません。

十一月から六十一年三月末までの間に市民生活課年金係に届け出てください。

◎第三号被保険者になる人はご主人が厚生年金に加入しているサラリーマンの奥さんも、強制加入(第三号被保険者)となります。

現在、任意加入している奥さんには、社会保険庁から「国民年金任意加入被保険者現況届書」が十一月初旬に郵送されますので年金係に届け出てください。

しかし、任意加入していない奥さんには郵送されません。年金係に用意してある「現況届書」により手続きをしてください。

なお、サラリーマンの奥さんであっても相当収入があり、ご主人の扶養になれない人は、「第一号被保険者」となります。

※地区ごとに届け出の受付を兼ねた説明会を十一月に開きます。日程は市報十月二十五日号でお知らせします。

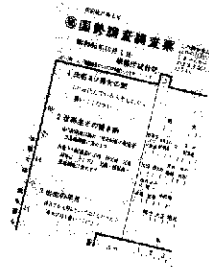


国勢調査

調査は済みましたが?

調査票の回収は10月7日で終わりましたが、まだ調査を受けていない世帯、未回収の世帯は、至急ご連絡ください。

十日町市国勢調査実施本部
(☎57-3111④233・234)



改正 新潟県最低賃金

—10月4日から実施—

県内で働くすべての労働者の皆さんに適用する「新潟県最低賃金」が改正され、10月4日から実施されています。

1日3,367円(時間給労働者は1時間421円)

～十日町労働基準監督署(稲荷町2 ☎52-2079)～

いいね
下水道って

下水道いろいろコンクール

入賞者一覧

部門	ポスター	図画	作文
小学生の部	市長賞 関口 和明 (西小 5 年)	小林 範雄 (西小 6 年)	青柳 寛 (西小 4 年)
	銀賞 高橋 豊 (十日町小 5 年)	重野 剛基 (東小 1 年)	高橋 玲子 (西小 5 年)
	銅賞 高橋 優 (西小 6 年)	鈴木 真介 (西小 4 年)	
	久保田 桂 (十日町小 5 年)	田村 健二 (東小 2 年)	村山 三枝子 (十日町小 6 年)
中学生の部	市長賞 藤横 博 (南中 3 年)		田辺 由紀子 (南中 3 年)
	銀賞 馬場 豊 (南中 2 年)		上村 公子 (南中 3 年)
	銅賞 佐藤 博 (十日町中 2 年)		
	関口 勇 (十日町中 1 年)		古山 島 香 (南中 3 年)
	桑原 直子 (南中 2 年)		

気分がよい毎日——下水道は欠くことのできない施設です。市では、下水道の普及・促進をめざし、全国下水道促進事業の一環として、下水道計画区域内の小・中学校 6 カ校（十日町・西・東・川治小、十日町・南中）を対象に「下水道いろいろコンクール」を実施しました。

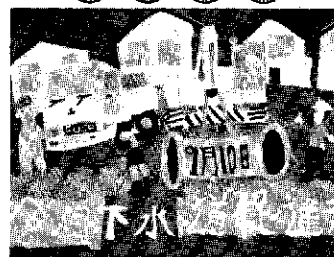
応募作品 122 点を審査した結果、つぎのとおり入賞者が決定。10月1日、市役所で表彰式を行いました。優秀作品については「全国下水道いろいろコンクール」に出品され、今後の下水道の普及促進に活用されます。

また9月15日には、小学校 4 カ校の 4 年生の代表 16 人を「一日下水処理センター職員」に任命。センターの見学、河川の視察など、下水道の役割について学習しました。

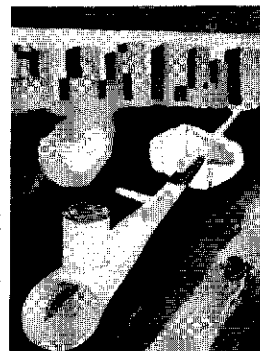


表彰式、おめでとう

ポスター



西小 5 年 関口 和明



南中 3 年 藤横 博

図画



西小 6 年 小林 範雄

作文

下水道のことを知ったばく

西小 4 年

青柳 寛

今、町のあちこちで、下水道の工事が、始まっています。ぼくは、下水道についてあまり関心がなく、「うるさいなあ」とか、道が通行止めで、「不便でやだなあ」としか思いませんでした。でも、いろいろと先生から話を聞いたり、図書室で「下水道の働き」などの本を読んでいるうちに、下水道について、だんだんきょう味がでてきました。そして、下水道のことが分かってきたら、そのよきとか、すばらしさにおどろきました。

下水道が出来ればまず、トイレを水洗にすることができ、台所、風呂のきたない水を、小川や、側溝に、流さなくても、よくなります。だから、カやハ

エなどが発生しなくなり、伝せん病が、発生しなくなります。これだけでも大きな働きだと思いますが、まだあったのです。水洗トイレになれば、いやなおいがなくなり、気持ちよく用がたせるし、いやなくみ取りもしなくて済みます。それに、そうしても、かんたんです。

まだ、ぼくたちの家の近くの側溝の中には、台所からの、食べ残しのご飯つぶや、野菜のくずなどが、流れていたりしているのを、見かけます。とても気持ちが悪くなるのがよくあります。下水道が出来れば、こんなこともなくなります。

ぼくたちの学校の屋上から、十日町市の、下水しよ理場が、ながめられます。一あそこ市内の下水が、集められ、きれいな水に変身して、しなの川へ流れて、いくのだらう。そして、魚もきれいな水で生活できて、うれしいうらな……。

ぼくは、読書の時間に、図書室にあった下水道の本を、見た

ことがあります。その本には、下水道を、しよ理する生物がいて、その生物が、下水の中のきいたない物を食べて、水を、きれいにするのだと書いてあり、とてもびっくりしました。十日町市の下水しよ理場にも、そんな生物がいるのだらうか。もしいるようだったら見てみたいと思います。

ぼくは、学校の行き帰りに、下水道工事をしている所を見ます。毎日、毎日暑い所で一生懸命で、穴をほったり、パイプをうめたりしている仕事は大変だらうと思います。前は、その工事の音を聞くのがうるさくて、いやでたまらなかった。でも、

も今は、この十日町にも、すばらしい下水道が出来のだから、工事しているおじさんたちに、感謝したいと思います。そして一日も早く、下水道が完成してほしい。また私たちも、下水道処理場などを見学しながら、もっと下水道について勉強したいと思っています。



近代的な下水処理センター

私達の下水道

南中3年

田辺由紀子

最近では、「自然を守ろう。」と広く言われていますが、一言で「自然を守る」と言っても、多くの努力を要します。そしてその多くの努力と、永い年月、多額の建設費をかけて、自然を守り、衛生的な街造りをしようというのが、下水道です。下水道は、美しい自然を守り、創造性豊かな社会を造るでしょう。そして私達は、下水道を使用する一人として、下水道の役割、下水道使用の心得などを知っておかなければならないのです。下水道にはたくさんの役割があります。まず、川や海の水がきれいになります。家庭からの汚水や工場からの廃水などが、直接川や海に流れるというよう

川や海だけではなく、街全体までもきれいになります。家のまわりなどにも、蚊や蠅の発生がなくなり、悪臭も消えます。伝染病発生を予防することもできます。そしてトイレも、衛生的な水洗トイレを使用することができるようです。今、この下水道を使用していない所はまだたくさんあります。しかし数年後、ほとんどの所が下水道を使用しなれば、私達の街は、もつと二倍にも三倍にもきれいに、そして今よりもずっと、住みやすくなるはずです。

私の家のまわりでも数年前から、さかんに下水道工事が行われています。私達は下水道工事に協力しなければなりません。しかし、直接協力することはできません。私達にとっては、できるだけ早く、各家庭で下水道設備を整え、下水道を使用すること、このようなことが、下水道工事、そして街全体にも協力することだと思えます。

各家庭で下水道を使用するまでには、色々なことを知っておかなければなりません。下水道に汚水や雨水を流すためには、排水設備、つまり私設下水道、をつくらなければなりません。この排水設備は、家庭から出る汚水や雨水を下水道に流す役割を果たすのです。そしてトイレを水洗化しなければなりません。各家庭では、従来の汲取式トイレや浄化槽式トイレを、下水道

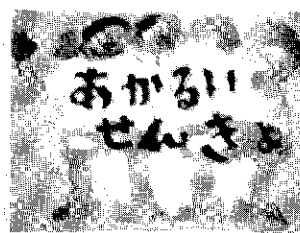
に連結した水洗トイレに改造しなければなりません。水洗トイレになれば、虫、悪臭はなくなり、衛生的でとても清潔です。そして、その排水設備の設置、トイレの改造、及び下水道の維持管理などのため、家庭では、それらの費用を負担しなければならぬのです。しかし、その分二倍にも、三倍にも、快適な生活環境が約束されるのではないのでしょうか。

そして各家庭で、下水道が使用できるようにしたならば、下水道について守らなければならない事もあります。まず、下水道には余計なものを流さないという事は、絶対守らなければならない事ではありません。台所では、残飯などを流さないようにし、水洗トイレには、トイレットペーパー以外の紙や異物を流さないようにする、という心がまえが大切です。そして危険物はもちろん、廃棄物もすてないようにしましょう。また、資源を大切にするといいことも考えて、水洗便所用水を節約することも大切です。余分な水の使用は、水の無駄使いになるほか、下水処理の機能をも低下させるということにもなりかねません。その他、危険防止のため、マンホールをむやみにあけないこと、などの細かい注意も必要だと思います。まだまだ使用の心得はたくさんあるでしょうが、これらの約束事を、私達一人一人が守ってこ

「明るい選挙啓発ポスター」

に、小・中学校六カ校、六十九人の児童・生徒からの応募がありました。

九月十七日、市選挙管理委員会が審査をした結果、つぎの入賞作品が決まりました。入賞作品については、県選挙管理委員会の第二次審査に出品されます。



「入選」 飛渡第一小2年 庭野 巨

「明るい選挙啓発ポスター」

入選	小 学 校	佳 作	入選	中 学 校	佳 作
庭野 巨 (飛渡第一小2年)	庭野 巨 (飛渡第一小2年)	庭野 巨 (飛渡第一小2年)	入田 里美 (吉田中1年)	入田 里美 (吉田中1年)	入田 里美 (吉田中1年)
小林 功 (小西小6年)	小林 功 (小西小6年)	小林 功 (小西小6年)	桐生 秀雄 (中条中3年)	桐生 秀雄 (中条中3年)	桐生 秀雄 (中条中3年)
金崎 浩 (小西小6年)	金崎 浩 (小西小6年)	金崎 浩 (小西小6年)	野上 朋美 (吉田中1年)	野上 朋美 (吉田中1年)	野上 朋美 (吉田中1年)
高橋 涼 (小西小4年)	高橋 涼 (小西小4年)	高橋 涼 (小西小4年)	尾身 修一 (吉田中1年)	尾身 修一 (吉田中1年)	尾身 修一 (吉田中1年)
藤本 正和 (飛渡第一小3年)	藤本 正和 (飛渡第一小3年)	藤本 正和 (飛渡第一小3年)	齊木 幹雄 (吉田中1年)	齊木 幹雄 (吉田中1年)	齊木 幹雄 (吉田中1年)
			児玉 美雪 (吉田中1年)	児玉 美雪 (吉田中1年)	児玉 美雪 (吉田中1年)

第一回あじさい公園写真コンテスト

七月十四日、あじさい公園で開かれた「第一回あじさい公園写真コンテスト」の審査が、九月十日に行われました。審査員「村瀬信彦東京工芸大学講師」応募点数五十三点。審査結果はつぎのとおりです。



「推薦」作品

- 推薦1点 石川哲司 (田川町1) 「あじさいの香りに」
 推薦2点 阿部 清 (泉町) 「あじさいの中で」
 根津義広 (中条中町) 「小雨のあじさい公園」
 優秀作5点 樋口喜一 (谷内小) 「あじさいそして人」
 田中真治 (春日町1) 「ははえみ」
 山岸守二 (川西町霜条) 「あじさいの中での」
 阿部 清 (泉町) 「あじさいの女」
 庭野良平 (本町7) 「あじさいとモデルさん」

たいいく・ スポーツコーナー

- 総合体育館(体育課) 西本町 1 ☎52-4377
- 市民体育館 学校町 1 ☎57-5208

楽しもうスポーツ・つくろう健康

学校開放 * 後期分受け付け中

昭和60年度学校開放利用の後期分(12月~61年3月)の申し込みを受け付けています。

- ◆申し込み方法 申込書(総合体育館にあります)を、11月2日(土)までに市・体育課へ提出してください。
- ◆利用できる団体 原則として、責任者が明確な10人以上(市内在住・在勤者)の団体です。

わかとり国体出場

10月20日~25日・鳥取県
十日町選手団に声援を!

- ◆野本 修さん (相撲 成年の部)
- ◆鈴木 隆さん (相撲 少年男子の部)
- ◆斎藤修一さん (相撲 少年男子の部)
- ◆西野幸雄さん (空手 総監督)
- ◆相沢 勇さん (空手 成年の部)
- ◆西野弘幸さん (空手 少年男子の部)
- ◆大島夏子さん (空手 少年少女の部)

10月 は

わたしとスポーツ

市民スポーツ月間



米山 勝広さん

(本町5 23歳)

水泳、テニス、スキーと、1年中運動している

スポーツ大好き人間です。

スポーツをしている時は、それだけに集中できてストレス解消にもなりますので、体だけでなく精神的にも大変良いことです。それに、スポーツの後の汗はなんともいえません。これからも大勢の人たちと一緒に楽しんでいこうと思います。



越村 ハルさん

(西浦町東 67歳)

毎週、軽スポーツクラブでレクリエーション、

民謡などに汗を流しています。運動を始めてからは足・腰が丈夫になり、またさまざまな人たちと知り合いになれ、今では毎週参加するのが楽しみです。

一汗かくと体もシャキッとしますし、健康維持には最適です。これからいろいろなスポーツに挑戦しようと思います。



野沢 茂さん

(本町3 49歳)

今やっているスポーツ

といえば毎朝の8キロのジョギングです。それもすべて、冬のスキーに備えての体力づくりトレーニングです。

わたしの場合は、数あるスポーツの中でもスキーが一番のスポーツです。スキーを長く楽しむためにも、これからもジョギングを続けようと思います。

昭和60年度 市体育協会表彰者

◆功勞者表彰



宮入正一さん
(剣道協会・56歳)

剣友会創設当時
から選手・役員
として活動し普及を図る。現
在も現役で指導にあたる。



根津清吉さん
(スキー協会・55歳)

市民スキー場リ
フトの設置に多
大な貢献をなし、スキー人口
の増大に寄与する。

◆優秀指導者表彰



樋口守雄さん
(相撲協会・54歳)

相撲協会の設立
に尽力。相撲人
口の普及および小・中学生を
県下トップレベルに育成する。



滝沢明夫さん
(スキー協会・48歳)

下条中、十日町
中に16年間勤務。
この間に全国スキー大会に多
くの選手を送り出す。

◆優秀競技者表彰

氏 名	年齢	種 目	氏 名	年齢	種 目
本 間 寿	17	スキー	二 瓶 昭 夫	17	駅 伝
橋 沢 俊 明	18	スキー	滝 沢 岳 宏	16	駅 伝
本 間 大	16	スキー	大 崎 太 郎	17	駅 伝
大 嶋 次 郎	15	スキー	吉 川 敦	18	駅 伝
関 口 廣 恵	14	スキー	村 山 美 雪	18	空 手
岩 田 敏 恵	17	スキー	奥 霜 久美子	18	空 手
佐 藤 昭 則	16	スキー	広 田 さおり	17	空 手
品 川 達 平	37	スキー	星 名 聡 彦	14	陸 上
福 島 たみ子	38	卓 球	田 辺 昂 大	26	陸 上
福 田 廣 行	35	卓 球	福 崎 勝 幸	25	陸 上
市 村 幸 一	28	卓 球	小 川 由 紀	17	陸 上
尾 崎 豊	23	卓 球	小 宮 山 智 美	18	陸 上
高 橋 君 子	21	卓 球	鈴 木 修	15	相 撲
小 浜 由起子	21	卓 球	小 林 博	15	相 撲
根 津 由紀子	22	卓 球	長 津 雅 俊	15	相 撲
小 松 俊 久	18	駅 伝	富 井 茂	26	バスケットボール
田 川 量 一	17	駅 伝	本 間 利 昭	24	バスケットボール
大 島 誠	18	駅 伝	計	35 人	

第6回 妻有街道歩け歩け大会

10月20日(日) 小雨決行

午前8時:市役所前出発

- ▶コース 市役所一橋窪峠(18km)
- ▶参加資格 男女年齢を問わず。(小学生以下は保護者同伴)
- ▶参加料 中学生以上:1,000円 小学生:500円 幼児:無料
- ▶申込先 市民体育館 総合体育館 六箇地区公民館(☎52-5434) 川治地区公民館(☎52-2223)
- ▶申込期限 10月15日(火) ※電話申し込み可



バイタリティ事業竣工記念 10月20日(日)下条中央公園

ウォークラリー大会 * 記念講演会

▶スタート

午前9時、野外ステージ

▶申込先

10月17日(木)までに

下条地区公民館(☎55-2004)へ。

※お昼には、下条地区体協名物のとん汁サービスがあります。
※雨天の場合は、記念講演会のみです。午後2時30分よりロッジ中峰で行います。

▶午後2時 野外ステージ

▶講 師 伊藤岡左エ門先生

▶演 題 北極を旅して

～和泉雅子同行記～

お知らせ 秋の味覚まつり(10月13日・塩之又森林公園)は雨天の場合は中止します。貴本市は会場を千歳公園、市役所裏、午前9時で行います。

どうぞ秋の市民芸能祭へ

秋の市民芸能祭を開催します。
皆様のご来場を心よりお待ちしております。

野球クラブ



監督 岡野 忍

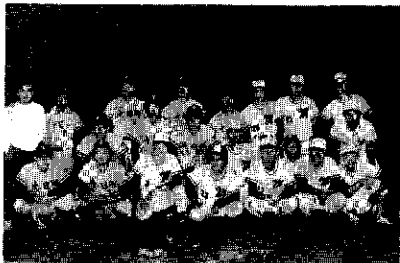
よき仲間づくり

No.3

青少年ホーム

わが野球クラブは、ホーム利用者の有志が集まり昭和五十八年に結成。今年で三年目の若々しいチームです。
部員は、十六人の選手と二人のマネージャー。年齢的には十歳程の幅がありますが、シーズンが始まるとすぐ暮のバット洗いの話題がでるなど、くっつく

の早いチームです。
チームとしては、半数が初心者ということで、月一回の定例会でのルールの勉強会や週一回の早朝練習を通じて基本的なことから始めました。
今では年間、五試合以上の練習試合をこなし（ただし公式戦はありません）、結成時に比べてチームとして格段の進歩をみせています。実力的には、市野球連盟のB級にランクされるのではないかと自負しています。
「やったことがないけど、やってみよう」という人、一緒にい



六日町クラブとの交流試合を終え、記念撮影



第十八回十日町市美術展の審査会が九月二十九日に行われ、入賞者がつぎのように決まりました。

第18回 市美術展入賞者

◆会期 10月4日（金）～6日（日）市民会館◆

＝十日町市公民館＝

昭和60年度、秋の市民芸能祭を開催します。皆様のご来場を心よりお待ちしております。お気軽にお出かけください。

- 日時 10月27日（日）
午後12時30分開場・1時開演
- 会場 十日町市市民会館ホール
- 主催 十日町市公民館
（☎57-5011）
- 出演団体 高山寿会・十日町寿会・新座寿会・木の実会・銀嶺会・北新田若葉会・竜友会・多津美会・あけぼの会・高島水会・中平水会・中条泉会・演習会

＝六箇地区＝

- 日時 10月27日（日）午前9時より
- 会場 六箇地区公民館
- 内容 芸能発表会・バザー
作品展示（焼物、活花、手芸、菊花、写真、わら工芸品）

＝中条地区＝

- 日時 10月19日（土）
午後6時30分開演
- 会場 中条小学校体育館
- 主催 中条地区公民館
——踊りと民謡とカラオケの祭典——

＝吉田地区＝

- 日時 10月13日（日）午前10時開演
- 会場 吉田中学校体育館
- 主催 チャリティ芸能大会実行委員会
——交通安全ガラクタ市も同時開催——

第二部 洋画（出品61点）

- 市展賞 滝沢洋三郎（本町一上）
- 奨励賞 近藤静江（上新田）
- 佳作賞 関口美千男（本町五上）
- 佳作賞 池上勉（新水）
- 佳作賞 林幸一（津南町）
- 佳作賞 羽鳥保（湯之谷村）
- 佳作賞 大津民恵（飛一小）
- 佳作賞 池田強（飛一小）
- 佳作賞 渡辺直美（中里村）
- 佳作賞 羽鳥スミ（岩野）
- 佳作賞 尾身伝吉（鉢）
- 佳作賞 村山峰雄（池之平）
- 佳作賞 若月藤一（城之古三）
- 佳作賞 玉村三郎（妻有町西一）
- 佳作賞 大竹幸子（六日町）
- 佳作賞 関口奈々子（昭

第一部 日本画（出品23点）

第三部 彫塑（出品12点）

- 市展賞 柳安寿（高島）
- 奨励賞 米岡根弘（小千谷市）
- 佳作賞 宮嶋英夫（伊達一）
- 佳作賞 中町茂（為永）
- 佳作賞 二瓶虎太郎（昭和町三）
- 佳作賞 春川雅英（四日町中原）
- 市展賞 桑原晴一（新座二）
- 奨励賞 根津敬一郎（川西町）
- 佳作賞 鈴木幸宏（水口）
- 佳作賞 小川義一（上原新町）
- 市展賞 重野広（妻有町西一）
- 奨励賞 桑原晴一（新座二）
- 佳作賞 雲谷沙代子（中条新田）
- 佳作賞 佐藤陽一（長岡市）
- 佳作賞 矢口峰子（東京都）
- 佳作賞 大谷喜佐子（学校町二）
- 市展賞 島田鉄夫（川治下町二）
- 奨励賞 庭野抄子（本

第四部 工芸（出品20点）

第五部 写真（出品11点）

- 市展賞 仲淳（小千谷市）
- 奨励賞 佐藤昭二（大和町）
- 佳作賞 中島啓暉（六日町）
- 佳作賞 小坂幸平（稲荷町西）
- 佳作賞 平賀重貴（塩沢町）
- 佳作賞 樋口喜一（谷内丑）
- 佳作賞 内田道幸（西本町一）
- 佳作賞 丸山寅（城之古東）
- 佳作賞 樋熊フサ子（新座四）
- 佳作賞 関口芳文（本町六の三）
- 佳作賞 石川哲司（田川町一）
- 佳作賞 生越謹治（原）
- 佳作賞 反り目忠夫（津南町）
- 佳作賞 榎沢政二（峠）
- 佳作賞 山賀正伸（小千谷市）
- 佳作賞 根津義広（中町）
- 佳作賞 青野栄（六日町）
- 佳作賞 酒井通一（本町二）
- 佳作賞 桐生泰司（春日町二）
- 佳作賞 若山英夫（川西町）
- 佳作賞 阿部清（泉町）

10月交通安全キャンペーン

～心と時間にゆとりのある

運転をしましょう～

運転者も歩行者も、お互いに「どうぞ」「どうも」のゆずりあい。

～夕暮れどきの交通事故防止～

「夕暮れはライト早めに
スピードダウン」

- ・ライトは早めに。
- ・夜間はスピード控えめに。
- ・正しい横断に努めよう。
- ・明るい色の服装を身につけよう。

9月中の交通事故発生状況()は59年

市町村名	発生件数	傷者数	死者数
十日町市	15(10)	16(8)	0(2)
川西町	2(1)	2(1)	0(0)
津南町	5(1)	6(1)	0(0)
中里村	1(2)	1(2)	0(0)
小計	23(14)	25(12)	0(2)
累計	95(114)	111(142)	1(4)

くらしの巡回講座

最近、訪問販売や通信販売などによるトラブルが急増しています。このようなトラブルを少なくするための講座です。

お気軽にご参加ください。

講座内容 「人ごとでない
訪問販売トラブル」

期 日	時 間	会 場
10月17日 (木)	午前10時～正午 午後1時～3時	中条公民館 馬場集会場

臨時休館

老人福祉センター「羽根川荘」

10月27日(日)は、六萱地区文化祭のため臨時休館といたします。ご協力をお願いいたします。

選挙の作文募集

明るく、きれいな選挙実現のために、選挙に関する作文を募集します。

◎作文のテーマ

- ・参政権の拡張の歩みについて
- ・政治参加としての選挙の意義
- ・初めて選挙権を行使した感想
- ・明るい選挙を実現するために
- ・投票率の低下の解決策

◎締め切り 11月30日(土) 当日消印有効

◎応募先・問い合わせ先

新潟県選挙管理委員会 (〒950
新潟市新光町4番地1 ☎0252-
85-5511(2225))

児童手当(特例給付)

受給者のみなさんへ

10月期支給のお知らせ

6月分～9月分の児童手当(特例給付)を、10月9日にみなさんが指定された口座に振り込みました。

支給額は、3人月以降の児童1人につき月額 5,000円(市民税所得割非課税の受給者は7,000円)です。

錦鯉品評会

- ◆日時 10月15日(火) 正午～3時
 - ◆会場 クロス10
 - ◆主催 中魚沼郡・十日町市錦鯉養殖協議会(市農協営農課)
- ※当日は即売もします。

行政書士無料相談会

新潟県行政書士会魚沼支部では、行政書士無料相談会を行います。農地や土地の問題でお困りの人はどうぞ。

- ▶日時 10月19日(土)午前10時～午後4時
- ▶会場 クロス10

十日町地域消防本部

消防職員募集

昭和61年4月1日採用の消防職員を、つぎのとおり募集します。

◎職種と採用予定人員

消防士(初級)……若干名

◎受験資格 ①高等学校卒業者(米春卒業見込みを含む)で昭和38年4月2日以降に生まれた男子。②十日町市、川西町、津南町、中里村に居住可能な人。③身長 160cm以上、胸囲はおむね身長2分の1以上、体重50kg以上、視力は両眼の場合0.8以上、1眼の場合はそれぞれ0.5以上(矯正視力可)で色覚正常、その他身体強健で体質上欠陥のない人。

◎試験期日 第1次試験……11月2日(土)
第2次試験……11月中旬

◎受付期間 10月12日～10月23日

◎申し込み・問い合わせ

十日町地域消防本部総務課 (☎57-1555)へ。受験申込書も同所にあります。

身体障害者福祉法制定35周年

～国際青年年～

赤の羽根 チャリティー 10/20(日)

なつメロ歌謡ショー

◎時間 昼の部……2時
夜の部……6時30分

◎会場 市民体育館

◎入場料 前売券800円(当日1,000円)
小・中学生は500円

◎出演者 十日町なつメロ愛好会、
各民謡会

ゲスト……三船 浩(キングレコード、友情出演)

◎総合司会 駒形正明(テレビ新潟アナウンサー)

＝主催：共同募金会十日町市支会＝

バザー・同時開催

◎時間 午前11時～午後1時 ◎会場 市民体育館前

※売り上げ金は、身体障害者福祉センター運営基金の一部になります。

＝主催：十日町市身体障害者団体連絡協議会＝



テレビ、ラジオの

電波障害防止相談所開設

テレビやラジオの電波障害でお困りの人に、相談所を開設しますのでご利用ください。

●日 時 10月22日(火)・23日(水)

午前10時～午後3時

●会 場 十日町市公民館(市民会館)

●申し込み先 東北電力(株)十日町営業所
サービス係(☎52-3107)

当日会場でも受け付けします。

※係員がお宅へお伺いして、調査、改善指導を行います。

～新潟県電波障害防止協議会～

ごみ焼却場からお願い

第2ごみ焼却場は、炉修理のため
9月30日～10月18日まで運転を休止
しています。

この期間中のごみ処理は、第1焼却場と南魚沼広域事務組合の焼却場で処理していますが、修理が終了するまではできるだけ一時保管(やむを得ないものを除く)される等、ご協力をお願いします。

衛生施設組合

第17回

十日町市民合唱団

コンサート

50人がかもしだす
魅惑のハーモニー



♪日 時 10月19日(土) 午後7時開演

(6時30分開場)

♪会 場 十日町市市民会館ホール

♪入場料 前売券500円(当日600円)

小学生以下は無料。

♪曲 目 「からたちの花」「大漁歌い
込み」「赤とんぼ」「ある朝
はやく(イギリス)」「海の
詩」など多数。

※ご来場をお待ちしております。

インフルエンザ予防接種日程

※該当者は満3歳から中学生までです。(詳細は市報9月25日号をご覧ください)

対象地区	1回目	2回目	受付時間	会場
十日町地区(西条より東側)	10月29日(水)	11月10日(水)	午後1時45分～2時15分	保健センター
中条小学校区	11月6日(水)	11月27日(水)	午後1時45分～2時15分	中条公民館
川治地区(川治より北側)	11月12日(水)	12月4日(水)	午後1時45分～2時15分	保健センター
下条小学校区	11月13日(水)	12月6日(水)	午後1時45分～2時15分	下条公民館
東下組小学校区	11月13日(水)	12月6日(水)	午後2時50分～3時	東下組小学校
十日町地区(西条より西側)	11月21日(水)	12月12日(水)	午後1時45分～2時15分	保健センター
飛二小学校区	11月21日(水)	12月12日(水)	午後2時～2時10分	飛二小学校
飛二小学校区	11月21日(水)	12月22日(水)	午後2時30分～2時40分	飛二小学校
枯木又分校区	11月21日(水)	12月22日(水)	午後2時50分～3時	枯木又分校
東小学校区	11月26日(水)	12月17日(水)	午後1時45分～2時15分	東小学校
川治地区(川治より南側)	11月29日(水)	12月20日(水)	午後1時45分～2時15分	保健センター

住民検診(胸部レントゲン間接撮影・循環器健診)日程

※個人通知を忘れずに会場に持参してください。(詳細は市報9月25日号をご覧ください)

期 日	受付時間	会 場	対 象 地 区
10月21日(月)	午前9時30分～11時30分 午後1時～3時	保 健 セ ン タ ー	学校町(全)、田中町本通り 田中町西、川原町、上川町 田中町東、田川町1・2 田川町3、島
10月22日(火)	午前9時30分～11時30分 午後1時～3時		十日町地区未受診者 川治上町、川治中町、川治内後 川治下町(全)、妻有町東1 妻有町西(全)、谷内庄(全)、北新田2 北新田1・3、城之古東町 城之古1・2・3、坂原町、桜木町 高山2・3・4、猪町1 鎌町2、美雪町(全)、春日町1 春日町2・3、高田町4・5 高田町6、山本町1・2・3、河内町 山本町4・5、千代田町、寿町(全)
10月23日(水)	午前9時30分～11時30分 午後1時～3時		本町?(全)、三和町 新座2・4 新座1・3
10月24日(木)	午前9時30分～11時30分 午後1時～3時		
10月28日(月)	午前9時30分～11時30分 午後1時～3時		
10月29日(火)	午前9時30分～11時30分 午後1時～3時		
10月30日(水)	午前9時30分～11時30分 午後1時～3時		
10月31日(木)	午前9時30分～11時30分 午後1時～3時		
11月1日(金)	午前9時30分～11時30分 午後1時～3時		
		七和会館 (本町7-1)	

寄付ありがとう

〈8月26日～9月25日〉

社会福祉事業へ ▶アイリーホームセン
ター(嵯峨村) 20万円 ▶ゴールデン企画
3万円 ▶岡村建治 1,000円 ▶土市老
人クラブ 5,000円 ▶早名ミサ(八幡田
町) 2,620円 ▶小池琴二(宮下町東)
1万円 ▶羽根川荘募金箱 7,173円
▶川原町有志 3,000円(廃品回収収益金)
ボランティア・ビューローへ ▶庭野重
信(西寺町) 5,000円

ボランティアグループ(明窓会・朗読サ
ークル)・身体障害者連絡協議会へ

▶小池琴二(宮下町東) 3万円
なかさわ作業所へ ▶高橋イト子 13万
円 ▶たんぽぽ 手芸材料(38点)

身障者福祉センター基金 ▶諸里正典
(新座3) 5万円 ▶春日春男(吉田
山谷) 1,500円 ▶村山明信(伊達3)
2,500円 ▶インド舞踊公演実行委員会
15万円 ▶匿名 341円 ▶柳田倉(本
町2) 1万7,680円 ▶十日町市農協
婦人部高山支部 5,383円

交通遺児等援助基金 ▶関口潔(加賀糸
屋町) 1万5,800円(廃品回収分)

リウマチ友の会*親睦会

●日 時 10月27日(日)

午前10時～午後3時

●会 場 四ツ宮荘(本町6-1)

●連絡先 小海清司

(四日町2 ☎52-3225)

※会員以外の人でも、リウマチでお悩みの人はどうぞご参加ください。

作業停電

◆10月21日(月) 午後1時30分～4時30分
稲荷町1、本町4・5・6～1・6～2、
田中町東・西、上川町の各一部 田中町
本通りの全部 ◆10月22日(火) 午前8時
～正午 太田島1の一部 水沢市之沢、
中在家、大石、南雲の全部 ◆10月23日
(水) 午前9時～正午 高田町3西、島、
千代田町、稲荷町4の各一部 午後1時
30分～4時 西本町2の一部 ◆10月25
日(金) 午前9時～正午 四日町1・2の
各一部 四日町3・4、尾崎、太子堂の
全部 ◆10月31日(木) 午前8時～正午
川治上町の一部、川治中町、中村の全部
午後1時30分～4時 下条栄町の一部



人口のうごき

■人口	48,367人 (+22)
男	23,788人 (+1)
女	24,579人 (+21)
■世帯数	12,367 (-3)

〈9月30日現在・住民基本台帳〉



友だちとすもうをしているところ。もつと手を大きくすればよかったと思います。足と筋肉を白慢したいです。

じょうずな
描めたい!



水落 洋和くん 小宮山清美さん
(東下組小4年) (東下組小2年)

水落の後にシャワーを浴びているところ。日焼けした肌の色がすかしがた。すかしがた。すかしがた。



話題の人 登場

第七回県少年の
主張大会に出場

山口知香子さん(15歳)

—10—



九月二十八日、新潟市で開かれた「第七回新潟県少年の主張大会」で郡市代表として出場。「健康という喜び」という題名で、見事奨励賞を受賞しました。

走りたい気持ちを押えて、友だちの元気な走りを眺めている毎日でした。と苦しかった二年間を振り返る山口さん。

大きくはなれ

■No.10■

池田義幸くん(2歳)

池田幸男・孝子さん(高田町3西)長男

僕はよしちゃん。お父さんがつてたんです。だからよしちゃん。があるの。チエンジマンのテンゴが大好き。「1歳ちよつと入院したことがあるので、大きくなつたらペラゴン・チエンジマンのように大きくなるんだ」僕がんばるよ。お母さんも「大きく、文文に、明るい子に育って」と言っている三。

編集室から

◎十月二日、関越自動車道が全線開通しました。新潟・東京間約二百kmを、わずか三時間半で結ぶ首都圏への大動脈です。

この大動脈の沿線地域では、全線開通がもたらすであろうメリットを期待し、またもちろん、競争に



や「チエンジマン」

勝た抜こうと努力もしています。このことは十日町市にも言えます。現在、インターチェンジへの短絡路の実現という課題も一つの現れです。

でも、共通して言えることは、受け皿がなくては勝負になりません。人と自然の豊かな十日町市です。生かさない手はありません。

“新しい商店街づくり をめざして”

青年会議所・21世紀委員会から

十日町青年会議所・21世紀委員会が「21世紀に向け商業界はいかにあるべきか」と題した報告書を作成しました。

内容は、①商店街再開発のハード面(商店街の底土の状況の中での店舗づくり、冬期間の商業ゾーンの確保など)②商店街再開発のソフト面(自己研究、行政との連携、消費者の立場に立つての商売など)③商店街のイメージ化(コミュニティ活動の場としての位置づけなど)。さらには、市全体のまちづくりにまでふれています。

「泣きごとを言っても、誰も助けてくれないという自覚の中で、商業界の活性化問題を単に商業者だけの問題としてとらえるのではなく、まちづくりの一環の活動の一つとして位置づけ、総合的な視野に立って対処していく必要がある」と述べています。